

<資料2>

学部間共通総合講座開設趣旨

— 文理の壁を越え、知の旅へ —

【学部間共通総合講座の趣旨について】

社会の制度や仕組みが大きく変化するなかにあつて、本学の教育理念・目的は「個性を大切にし自立心の強い人材を育成する」ことにあります。

学部間共通総合講座は、この教育理念・目的に基づいたカリキュラムの編成をしております。学部設置のカリキュラムを基礎としながら、なお学部や文理の枠を越えた学際的講義を学生諸君に積極的に提供することにより、幅広い学問的視野や問題発見能力、判断能力を培うことを主眼とするものです。本学の全ての学生にとって有益となるテーマをそうした趣旨のもと多様な講座を設定しております。

各々の講座は、日頃接することのできない、一線で活躍するゲスト講師を多数配置し、現代社会で話題となっている事柄、最先端のホットなニュース等をテーマに取り上げています。この講座を履修することにより、知的好奇心が刺激され、自分が学んでいることの意義と目標を再確認し、学習意欲を喚起することができることでしよう。

【学部間共通総合講座の体系について】

この講座は、1ページのとおり(1)地球市民講座(2)技術戦略とビジネス講座(3)現代メディア講座(4)キャリアデザイン講座、(5)歴史・哲学講座の5つの体系に分類することができます。なお、この5つの講座の趣旨、目的は次のとおりです。駿河台地区・和泉地区・生田地区の3地区で開講されていますが、開講地区が異なる講座もありますので、注意してください。

(1) 地球市民講座

一つの課題がすなわち地球的、国際的かつ、地域的に必然的に波及する時代の中で、私達がこの時代を地球市民として歩み考えねばならぬ直面する問題を正面から捉えるものであります。

(2) 技術戦略とビジネス講座

進歩の著しい技術や知財を企業戦略の中で考えます。国際化や情報化が進歩する企業や経営についても認識を深めます。起業や知的財産の問題、国際化や情報化の新たな経営動向など、これらの講座で認識を深めてください。

(3) 現代メディア講座

政治・経済・社会・スポーツ・外信・科学・論説担当など一線の記者が取材を通して得た経験をもとにした講義は、現代社会の実像に迫り、現代社会の特徴を浮き彫りにすることができます。また、メディアの活動・役割についても学ぶことができます。

(4) キャリアデザイン講座

目的をもって学習することが大切な時代です。人生と仕事について、基本的に学んだり、明大の就職課の活動について知ることができます。また、一線で活躍する職業人の話を聞くことができます。そして、司書、会計士と具体的な職業について学ぶことができます。

(5) 歴史・哲学講座

この講座は、私達が身体も精神も包括する存在として、己を見つめ、己の歴史的位置を確認し、未来に向けての生き方を探求するものであります。

このシラバスを熟読の上、適切な履修計画をたて、この講座を履修することにより、幅広い視野、柔軟な好奇心を養い、学ぶことの楽しさを再認識されることを期待します。

【学部間共通総合講座の運営方法について】

この講座は、経験豊富な本学教授陣に加え、広く学外からその分野の第一人者を講師として招聘し、3～8名の講師が輪番制で時宜を得たテーマを適宜提供する「総合授業」として実施しています。

一つの講座は、学年暦に従って授業が設定されており、各授業ごとにテーマが設定されています。このテーマごとに、各々の分野のエキスパートがリレー方式で講義を進め、結果として大きなテーマ(講座のタイトル)について総合的に理解することとなります。複数の講師から学ぶことにより、多角的なもの見方を養える、教科書では学べないような多様な実地体験を聞けるといったメリットがあります。

卒業要件上の算入単位は、学部によって異なりますが(5ページ参照)、学部間共通総合講座は、1995年度から開設しており、2005年度は、3地区において、20テーマ36講座を開設し、前後期合わせて6300名を越える履修者数を数えています。